

学校開放講座（穂高商業高校）

■わくわくダンス
く体を動かせば心躍る！
8月3日・10日・17日
土曜日、午前10時～正午
穂高商業高校体育館 ほか
費無料 定30人（先着順）
持体育館シューズ、飲み物、タオル
8月22日（月）から28日（日）にフ
ァクスまたは電子メールで
RAX 81・1066
✉ kuranana@m.nagano-c.ed.jp
■初歩から学ぶ日商簿記3級取得
8月24日～10月12日（全8回）
土曜日、午前9時～正午
穂高商業高校商品実験室
対全日程参加できる人
費初回に1210円
定20人（先着順） 随上履き、電卓
8月22日（月）から8月2日（金）
にファクスまたは電子メールで
RAX 81・1066
✉ tkwkn@m.nagano-c.ed.jp
■茶道 初心者講座
9月5日（木）・12日（木）・17日（火）、
10月1日（火）・8日（火）・24日（木）、
11月12日（火）・26日（火）、12月3
日（火） 午後4時30分～6時
穂高商業高校休養室
対全日程参加できる人
費初回に500円 定5人（先着順）

8月30日（火）から8月20日（火）
に電話（TEL 82・2162）で
■共通事項
内容等詳細は直接穂高商業高校へ問
い合わせください。
問生涯学習課
TEL 71・2566

信大不破先生と学ぶ
子どもプログラミング体験

マイクロコンピュータ「IchigoJam」
を使ったプログラミング体験教室を初
めて開催します。
9月7日（土）・8日（日）・21日（土）
午前9時30分～11時30分
場市役所4階401会議室
定全日程参加できる小学5年生から中
学3年生と保護者
講不破泰さん（信州大学副学長）
費無料 定10組（抽選）
8月7日（水）までに市HPまたは電
話で
問子ども家庭支援課
TEL 71・2078

あかしの農産物加工交流ひろば
「えべや」の催し
■料理教室 「スパイスカレー」
8月18日（日）午前10時～正午
費1500円

特エプロン・マスク・三角巾
■体験教室「フワアアレンジメント」
8月3日（土）午前10時～正午
費1000円
特エプロン・持ち帰り用袋・花切バサ
ミ（ある人）
■共通事項
問えべや 講えべやスタッフ
定各10人（先着順）
8月23日（火）から「えべや」へ電
話で（TEL 88・6275 受付は月曜
日を除く午前10時から正午。キャン
セルは2日前まで）
他子ども同伴での参加も可
問農政課
TEL 71・2427

豊科農産物加工交流センター体験講習会

■七夕まんじゅう作り体験
8月4日（日）午前9時～正午
場豊科農産物加工交流センター
講同センター管理運営委員
費1000円 定10人（先着順）
特エプロン、三角巾、マスク、持ち帰
り用容器
8月19日（金）・22日（月）・24日（水）
に同センターへ電話で（TEL 73・95
50 受付は午前9時から11時）
問農政課
TEL 71・2427

高齢者介護課 TEL71-2474

一般介護予防教室

教室名	日時/場所	対象/定員/申し込み
【体操教室】 エンジョイシニア！ 実践おたっしや塾（穂高会場） 運動強度：やや弱め～中程度	8月3日～12月3日（全12回） 火曜日、13:30～15:00 場穂高公民館講堂	対おおむね65歳以上の人（関節疾患のある人は要 相談。医師から運動制限の指示がある人は不可） 定25人（抽選） 8月7日（火）から8月23日（金）に市社会福祉協 議会へ電話（TEL 88-8507）で
【口腔機能向上教室】 お口いきいきアップ教室 （明科）	8月4日～11月13日（全6回） 水曜日、13:30～15:00 場明科総合福祉センターあいりす会議室	対おおむね65歳以上の人 定各10人程度（先着順） 8月7日（火）から8月2日（金）に高齢者介護課へ 電話（TEL 71-2474）で
【口腔機能向上教室】 お口いきいきアップ教室 （穂高夏コース）	8月18日～11月27日（全6回） 水曜日、10:00～11:30 場穂高公民館第3会議室	

8月24日（土）は訓練の日！

問危機管理課 TEL 71-2119

訓練 1

自らの手で開設方法を学ぶ
避難所開設訓練



穂高地域で大規模な地震が発生したことを想定した避難所
開設訓練を行います。主に穂高地域にお住いの皆さんを対
象に行いますが、他地域にお住いの人も参加できます。

時 間 ①9:00～（8:45受付開始）
②13:30～（13:15受付開始）
※各回おおむね3時間。
※穂高地域以外にお住いの人は開始5分前まで
に受け付けしてください。

場 所 穂高公民館
内 容 ▷指定避難所開設までの流れの説明
▷段ボールベッド等の設置
▷福祉避難スペース開設
▷指定避難所運営の説明
▷地震体験 ▷赤十字救急法短期講習

持ち物 上履き、飲みもの
申 込 穂高地域の自主防災組織・日赤奉仕団・小中学
校は、7月31日（水）までに申込書を提出。穂高
地域以外にお住いの人は申し込み不要です。

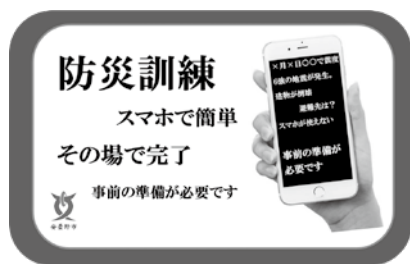
訓練 2

もしもに備える！
LINEで防災訓練



地震発生時の行動を身に付けるための訓練です。多
くの皆さんの自主参加をお願いします。

手 順 ▷8:30 に安曇野市公式LINE で訓練開
始をお知らせ。
▷届いた通知をタップし、訓練開始（回
答時間・5分程度）。
▷初めの設問に答え正解すると、避難行
動の解説が配信されます。



お 願 い 事前に安曇野市公式LINE
のお友だち登録（右記2次
元コードから）をお願いします。



小説『安曇野』の登場人物を知ろう！

第14回

研成義塾卒業生の一人、
実業家として大成

東條 禎



井口喜源治が設立し、国内外で
活躍した人材を輩出した私塾「研
成義塾」。塾の卒業生で、「ワシント
ン靴店」を創業した実業家が東條
禎です。小説『安曇野』での登場回
数は多くないものの、地元が生ん
だ偉大な先人の一人です。

品店を開店して成功。ワシントン街
にあったため、店名に「ワシントン」
を付けました。その後、16年間にわ
たつて食料品店を経営します。

東條は1888年、現在の安曇
野市穂高にある農家に生まれま
す。研成義塾で3年間学んだ後、雑
誌を通じて高賃金である米国の実
情を知り、一家を助けるため18歳
のときに渡米を決意しました。

約25年に及んだ米国生活を終
え、42歳のときに帰国。1933
年、銀座に靴専門店を開き、ポ
ートランド以来の名前にちなんで「ワ
シントン靴店」と命名しました。戦
時中は工場疎開のため穂高に工場
を建設し、戦後は全国各地に支店
を持つまでに成長しました。

製材所や農業などを経て、西海
岸のオレゴン州ポートランドで食料

渡米中は研成義塾に送金し、運
営を支援。義塾が目的とした「よ
き人」になることを体現しました。

邂逅と対話の安曇野紀行
研成義塾に残る「新故郷」

東条の方は（中略）レッドモンドの製
材所のキャンプで働いた。穂高あたり
じゃ日傭取の手間賃が三十銭そこそ
うだ。向うへ着いて三四ヵ月で、百五十
円とか親もとへ送金してきたとかで大
評判だった。
（小説『安曇野』第2部 その一四より引用）

小説『安曇野』では、東條の渡米生活
が描かれています。井口喜源治記念館
（穂高）には、渡米者たちの寄稿文など
をまとめた冊子「新故郷」が保管され
ており、東條たちの当時の様子をうか
がいが知ることができ
ます。



新故郷▶